

【Let's Try! 準拠】 英単語フラッシュカード

～4線入り単語で「読み」も「書き」もバッチリ覚えられる!～

企画：TOSS（型）英会話指導研究会

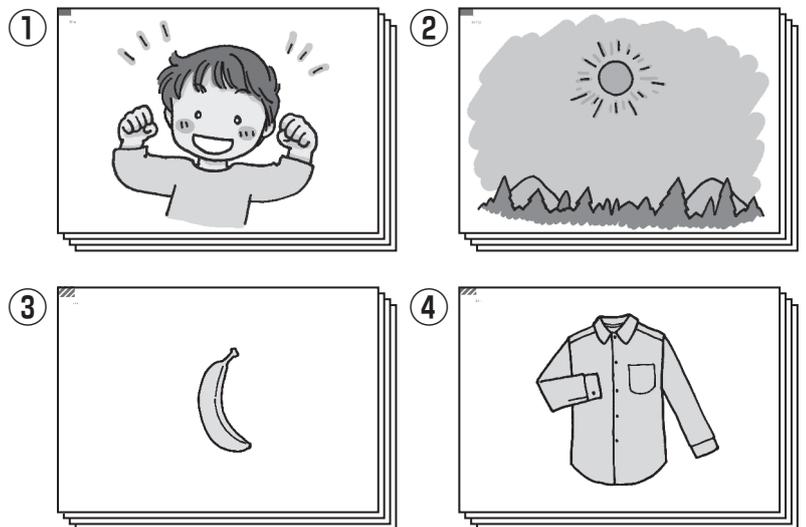
●本教材シリーズの内容

- ① ベーシック3年 (Let's Try! 1 準拠)：フラッシュカード (64 単語)
- ② ベーシック4年 (Let's Try! 2 準拠)：フラッシュカード (48 単語)
- ③ アドバンス3年 (Let's Try! 1 準拠)：フラッシュカード (64 単語)
- ④ アドバンス4年 (Let's Try! 2 準拠)：フラッシュカード (48 単語)

●「ベーシック」は、身の回りの物や事・場所・様子など、外国語活動で最初に児童に覚えてほしい単語を厳選しました。

●「アドバンス」は、ベーシックをふまえて、高学年で始まる「外国語科」、つまり教科としての英語の学習への接続を意識したものとなっています。場所、身の回りのもの、日常的な動作を表す単語やあいさつなどを収録しました。

●「ベーシック」と「アドバンス」を併せてご使用いただくことをおすすめいたします。



「英単語フラッシュカード」の特長

(1) 見やすく・めくりやすいカードサイズ

教室の後ろの席の子供にも見やすい大きさの A4 サイズ（横向き）のカードです。

(2) 子供にわかりやすいイラスト

フラッシュカードによる単語練習では、子供にイラストを見せながら英語を聞かせて、視覚情報と音声情報を一致させることで、英単語をインプットします。本カードは瞬間的に見たときでも内容がわかりやすく、子供に親しみやすいタッチのイラストを使用しています。

(3) ①「聞く・話す」から②「読む」ことへ、指導がしやすい。

①新出単語の練習には表面を使い、子供たちに英単語に慣れ親しんでもらいます。

②文字指導に移行したい単語は裏面を使います。

裏面には、文字がイラストの上に大きく書かれています。カードを少しずつ上に引き出して、子供に文字のみを見せて読ませることができます。その後、全てめくり、イラストと文字を見せて読ませることができます。本教材はこの初期の文字指導（※）に適した画期的なカードとなっています。

小学生はもちろん、英語の読み書きに苦手意識を持つ中学生への指導にもお薦めします。

○表面

- ① 左上にカテゴリーごとに色分けされた太線が付けられています。分類に便利です。
- ② 教師がカードの反対面に掲載された単語がわかるように、グレーで小さく単語を入れています。
- ③ 子供がわかりやすく、親しみやすいイラストです。一目で内容が伝わります。



○裏面

- ① 学習指導要領に対応し、4線を使っています。
- ② 4線の基本線は赤になっています。
- ③ 一般的な英語フラッシュカードと違い、文字をイラストの上に配置しています。
- ④ 学年・カテゴリー分けしたカード番号



●カードの基本的な使い方

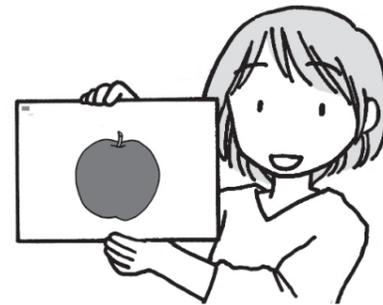
○持ち方

子供から見て、カードは教師の顔（口元）と横並びになるように持つことをお勧めします。

利き手と逆の手でカードを下から支え、利き手でめくります。

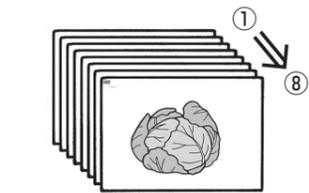
(例) 右利きの場合、顔の右側にカードがくるようにします。

カード裏面の文字が見えるように顔より少し前の位置に持ちます。

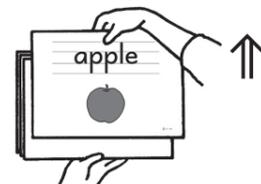


○めくり方

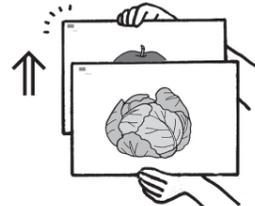
- ① カードを、後ろから前に出すめくり順で並び替えます。
- ② めくる前の瞬間にカードの裏を見て、どの単語が子供から見えるのかを確認します。
- ③ 子供にイラストが見えるように、後ろから前にめくっていき、前に出したカードの英単語を子供に復唱させます。



①子供から見て、一番後ろから順に出すカードを並べる。



②教師側から見たとき。



③子供側から見たとき。



③子供から見やすい角度を意識します。

※カードがめくりにくいときは、めくるほうの指に指サックを着けるとよいでしょう。

※テンポよくめくるためには、事前に練習しておくといでしょう。

【1】表面を使った練習

イラストを見せながら英語の発音を聞かせて、繰り返し練習しましょう。

○練習のポイント

1. 新出単語は丁寧に練習しましょう。この後の「基本編」で示す、2回→1回→0回を参考にしてください。
2. 日本語で説明せずに、イラストと音声結び付けられるようにしましょう
3. 楽しく何度も繰り返し言えるように、工夫をしましょう。

<表面の練習-基本編->

学習内容	教師の指示等と子供の反応	
<基本編①> フラッシュカードの絵を見ながら教師の英語を聞いて繰り返します。 1枚のカードにつき、 <u>2回ずつ練習</u> します。	 教師：Repeat! dog 教師：dog 教師：cat 教師：cat 教師：pig 教師：pig 教師：cow 教師：cow 教師：tiger 教師：tiger	 子供：dog 子供：dog 子供：cat 子供：cat 子供：pig 子供：pig 子供：cow 子供：cow 子供：tiger 子供：tiger
<基本編②> フラッシュカードの絵を見ながら教師の英語を聞いて繰り返します。1枚のカードにつき、 <u>1回ずつ練習</u> します。	教師：dog 教師：cat 教師：pig 教師：cow 教師：tiger	子供：dog 子供：cat 子供：pig 子供：cow 子供：tiger
<基本編③> フラッシュカードの絵を見ながら子どもたちだけで言います。 (教師は <u>発音</u> しません)	教師は、カードをめくり子供が言えたら「Very good!」と、笑顔でほめる。	子供：dog 子供：cat 子供：pig 子供：cow 子供：tiger

<表面の練習－応用編－>

基本練習の後に、次のような活動を入れると、子供たちが楽しく何度も発話することができます。

チラ見せクイズ

さまざまな方法で「少しだけ」イラストを子供に見せて、単語を当てさせます。

学習内容	教師の指示等と子供の反応	
<一瞬見せ> パッと一瞬だけカードを子供に見せて、すぐに伏せます。 子供が単語を当てたら、ほめて、2 回復唱させます。	 パッと「tiger」のカード見せてすぐ伏せる。 教師：Very good! tiger 教師：tiger	 子供：tiger! 子供：tiger 子供：tiger

●「チラ見せクイズ」のバリエーション

<スライド見せ（上）>

カードを少しずつ上にずらしながら子供に見せます。

子供がカード内容に気づいて単語を発音できたら、ほめて 2 回復唱させます。

<スライド見せ（横）>

カードを少しずつ横にずらしながら子供に見せます。

子供がカード内容に気づいて単語を発音できたら、ほめて 2 回復唱させます。

<ひらひら見せ>

カードを揺らしながら上に引き上げてめくりまわします。

子供がカード内容に気づいて単語を発音できたら、ほめて 2 回復唱させます。

<ラストカード当て>

何枚かのカードを 1 周子供に発音させます。同じカードを使った 2 周目で、最後の 1 枚のカードが何の単語か「The last card is…?」と子供に質問します。

子供が最後の 1 枚の単語を当てて発音できたら、ほめて 2 回復唱させます。

グループ別

男女や教室の列、班など、グループ別に発音させてから、その中で 3 人指名して、一人ずつ発音させる。

学習内容	教師の指示等と子供の反応	
<男女別>  教師：Boys, stand up! カードをシャッフルして、3 枚のカード（cow, pig, dog）を見せる。 教師：Girls, stand up! 男子と同様に別のカードを 3 枚見せる。 3 人列指名をする。 教師：One, two, three, stand up! 子供にカードを見せて発音させる。 教師：Very good! 子供が発音できたら笑顔でほめる。	 男子全員 男子：cow, pig, dog  女子全員 男子：cat, tiger, cow  ×3 人 子供①：tiger 子供②：dog 子供③：cat	

【2】裏面を使った練習

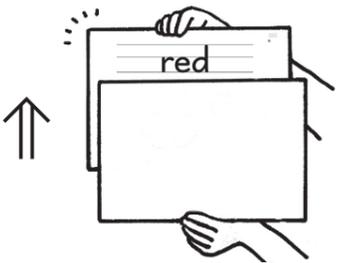
表面を使って、聞いたり言ったりすることに十分慣れ親しんでから、読む指導を行います。

○練習のポイント

1. 裏面を使った練習は、小学5年生、6年生にお薦めします。
2. 最初に表面を使った基本練習で、子供が英単語を「聞く」こと、「言う（発音）」ことに十分に慣れ親しませます。
3. 「聞く」「言う」ことに慣れた後に、裏面を使った英単語の文字を「読む」指導を行います。

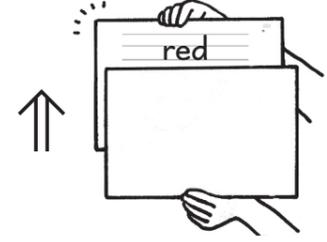
<裏面の練習－基本編－>

最初に【1】<表面を使った練習 - 基本編 ->と同じ活動を行います。子供の実態に応じて、言わせる回数は加減します。その後、以下の裏面を使った「英単語（文字）を読ませる」活動を行います。

学習内容	教師の指示等と子供の反応	
<p><基本編①> 裏面の「イラスト+単語」を見て練習した後に、単語だけを見て発音する練習を行います。 教師は一番手前のカードを少しずつ上にはずらして、子供に単語だけを見せて発問します。</p> 	 <p>一番手前のカードを少しずつ上にはずらして、単語だけを見せる。</p> <p>教師：What's this? 教師：That's right! red! 教師：red</p> <p>教師：What's next? 教師：OK! blue 教師：blue 同様に他のカードでも言わせる。</p>	 <p>子供：red 子供：red 子供：red</p> <p>子供：blue 子供：blue 子供：blue</p>
<p><基本編②> シャッフルしたカードを見て、子供たちだけに発音させます。</p>	<p>「red」のカードの文字だけを見せる。 教師：That's right! red! ほめて、言えなかった子供のためにもう一度発音を聞かせてから、言わせる。</p> <p>「black」のカードを見せる。 教師：That's right! black 同様に他カードでも行う。</p>	<p>子供：red</p> <p>子供：red</p> <p>子供：black 子供：black</p>

<裏面の練習－応用編①－>

基本編のイラストを見て練習した後に、文字だけを見て、単語の発音とスペルを言う練習をします。

学習内容	教師の指示等と子供の反応	
<p><応用編①-1> 絵を見て練習した後、文字を見てスペルと単語を言う。</p> 	 <p>教師は一番手前のカードを少しずつ上にはずらして単語だけ見せる。</p> <p>教師：What's this? 教師：That's right! <small>アール イー ディー</small> r-e-d, red 教師：r-e-d, red 教師：What's next? 教師：OK! b-l-u-e, blue 教師：b-l-u-e, blue</p> <p>同様に他のカードでも言わせる。</p>	 <p>子供：red 子供：<small>アール イー ディー</small> r-e-d, red 子供：r-e-d, red 子供：blue 子供：b-l-u-e, blue 子供：b-l-u-e, blue</p>
<p><応用編①-2> シャッフルしたカードを見て、子供たちだけで、スペルと単語を発音させます。</p>	<p>教師はカードの単語だけを見せる。</p> <p>ほめて、言えなかった子供のためにもう一度発音を聞かせてから、言わせる。 教師：That's right! r-e-d, red</p> <p>別のカードを見せる。 教師：That's right! b-l-a-c-k, black</p> <p>残りのカードも同様に行う。</p>	<p>スペルと単語を言う。 子供：r-e-d, red</p> <p>子供：r-e-d, red</p> <p>子供：b-l-a-c-k, black 子供：b-l-a-c-k, black</p>

※文字数の多い単語は、すべてのスペルを言わせず、最初の文字を意識させた練習方法がよいでしょう。

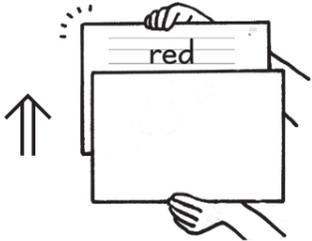
(例) 「ピーp-p・プp・パープルpurple」

<裏面の練習－応用編②－>

応用編①に加えて、子供たちにスペルと単語を発音させて、指で空中にスペルを書かせます。

教師は子供に向かって鏡文字で書けるとよいですが、難しい場合は、カードの文字を指でなぞりながらでも良いでしょう。

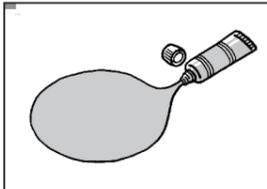


学習内容	教師の指示等と子供の反応	
<p><応用編②> 絵を見て練習した後、文字を見てスペルと単語を言い、空中にスペルを書く。</p> 	 <p>教師は一番手前のカードを少しずつ上にずらす。</p> <p>教師：What's this? 教師：That's right! r-e-d, red! 発音に合わせて、カードのスペルを指で押さえる Let's write it in the air.</p> <p>教師：r-e-d, red</p> <p>教師：What's next? 以下、残りのカードも同様に行う。</p>	 <p>子供：^{アール イー ディー}r-e-d, red!</p> <p>子供：r-e-d, red 指で空中に red と書く。</p> <p>子供：r-e-d, red 空中に書く</p> <p>子供：blue</p>

【2】本カードを使ったさまざまな活用

<活用編① 最初の文字は なあに?>

子供に表面のイラストを見せた後、そのイラストの単語と最初の1文字を言わせる活動です。アルファベットがもつ「音」に気付かせる活動です。ペアで相談させながら行ってもよいでしょう。

学習内容	教師の指示等と子供の反応	
<p><活用編①> カードを見て、その単語と最初の1文字を発音させる。</p> 	 <p>教師：What's this? pink のイラストを見せる。 教師：Yes, pink starts with . . . ? The first letter is . . . ? 教師：Yes! p ! Repeat ! ^{ピー フック}p-p-p-pink</p> <p>教師：What's next ? 教師：The first letter is . . . ? 以下、他のカードも同じように最初の1文字を言わせる。</p>	 <p>子供：pink</p> <p>子供：p 子供：pink, p</p> <p>子供：black 子供：b</p>

<活用編② 最初の文字は なあに? 書いてみよう!>

活用編①と同じ活動ですが、今度はペアに1枚（または1人1枚）紙を用意して、最初のアルファベットを書かせます。前もってアルファベット表などを配布して、見ながら書かせてもよいでしょう。

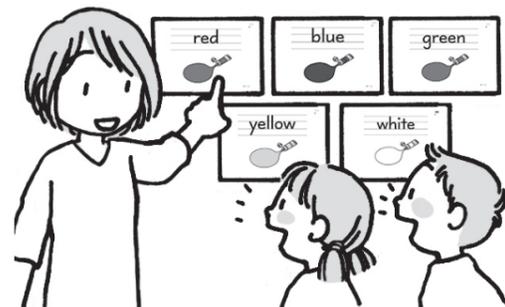
学習内容	教師の指示等と子供の反応	
<p><活用編②> カードを見て、その単語を発音させ、最初の1文字を紙に書かせる。</p>	<p>教師：What's this? 教師：Yes, pink! The first letter is . . . Please write down it on your paper. (紙に書いてみましょう)</p> <p>教師：Show me your paper! 1ペア指名して言わせる。</p> <p>教師：Aさん and Bさん、please say it! 教師：That's right!</p>	<p>子供：pink</p> <p>ペアで手元の紙にアルファベットを書く。</p> <p>子供 (A・B) : p 書いた紙を見せて発音。</p>

<活用編③ 自分の大好きなもののトップ3!>

黒板に、裏面（単語付きの面）が見えるように掲示します。子供に4線付きのワークシートを配ります（4線付きノートでもよい）。シートの各行の左端に1、2、3と番号を書かせて、番号の横に、自分の好きな色トップ3を選んで写し書きさせます。書き終わったら、指名して発表させます。

教師の指示等と子供の反応

黒板にカードを貼り、各単語の発音練習の後、教師が例を見せる。



教師： What are your top 3 favorite colors?



〇〇先生、No1, red, No2, blue, No,3 white

How about you? What are your top 3 favorite colors?

Please write down your favorite colors on your worksheet.

Please show me if you' re finished.

（日本語で説明する場合）

自分（あなた）の好きなトップ3は何ですか。

先生は、red, blue, whiteです。（書いて見せる）

ワークシートに1、2、3と書いて、好きな色を順番に書きましょう。

※書けた何人かの子供に持ってこさせて○をつける。

早く終わってしまった子供には、4位、5位と書かせる。

全員が3位まで書けたら、その後発表させます。

1	_____
2	_____
3	_____

ワークシート見本

教師： Aさん、What are your top 3 favorite colors ?

子供 A： No.1 white, No.2 blue, No.3 green!



子供に尋ねて、同じ順位の人がいたら挙手させる。

その後、Aさんの順位と違う人に挙手してもらい発表させる。

※どうしても教師が貼ったカードの中に好きな色がない子供がいたら、「教科書の後ろの絵図鑑などの色を参考にして書かせてもよい」等、状況に合わせて対応します。

【重要!必ずお読みください】 本データのご利用についてのご注意

①印刷・コピーについて

本データをお客様が、お使いのパソコン等の印刷機能を使って印刷をすることが可能です。

また、ご購入されたお客様ご本人が管理されるパソコン等において、私的利用の範囲に限り、ダウンロードしたファイルをコピーして利用できます。

②譲渡・販売について

ダウンロードした商品の著作権は弊社が有します。

ご購入いただいたお客様は、私的利用の範囲で印刷・コピーしてご利用いただけます。

友人・知人にデータならびにプリントアウトしたコピーを渡すなどの行為は、私的利用の範囲を超えた複製にあたり、著作権侵害となります。

また、ダウンロードした商品やコピー、印刷物を販売するなどの行為も著作権の侵害となりますので、おやめください。著作権の侵害が明らかになった場合、弊社は速やかに法的措置を行います。

③学校での使用について

ダウンロード商品が教材の場合、教室内での使用に限り、印刷・配付してご使用いただけます。

同僚の先生などにデータのコピーや印刷物を渡すことは、おやめください。

【Let's Try! 準拠】英単語フラッシュカード

～4線入り単語で「読み」も「書き」もバッチリ覚えられる!～

2020年6月5日「ベーシック（3年・4年）」発行

2022年12月1日「アドバンス（3年・4年）」発行

企画：TOSS(型)英会話指導研究会

編集協力：青木こずえ/イラスト：しもかわらゆみ/デザイン：クロコスタジオ

発行者：安田亮

発行所：株式会社教育技術研究所

〒142-0064 東京都品川区旗の台2-4-12 TOSSビル

TEL 03 (3787) 6564 / FAX 03 (5702) 2384

<https://www.tiotoss.jp>

©2022 TOSS, The Institute of Teaching Skill Sharing.

3年ベーシック 計 64 枚

学年	カテゴリ	ページ	単語	領域	太線の色
3年	1	1	fine	状態	赤
		2	happy		
		3	sleepy		
		4	hungry		
		5	tired		
		6	sad		
		7	great		
	2	1	apple	果物・野菜	青
		2	strawberry		
		3	tomato		
		4	onion		
		5	green pepper		
		6	cucumber		
		7	carrot		
		8	cabbage		
	3	1	color	色	黄
		2	red		
		3	blue		
		4	green		
		5	yellow		
		6	pink		
	4	1	black	色	緑
		2	white		
		3	orange		
		4	purple		
		5	brown		
	5	1	sport	スポーツ	オレンジ
		2	soccer		
		3	baseball		
		4	basketball		
		5	dodgeball		
		6	swimming		
		7	volleyball		
		8	table tennis		
	6	1	food	飲食物	紫
		2	hamburger		
		3	pizza		
		4	spaghetti		
		5	steak		
		6	salad		
		7	drink		
		8	rice		
	7	1	circle	形	水色
		2	triangle		
		3	cross		
		4	heart		
		5	square		
		6	rectangle		
7		star			
8		diamond			
8	1	gorilla	動物	ピンク	
	2	monkey			
	3	pig			
	4	rabbit			
	5	dog			
	6	cat			
	7	panda			
	8	mouse			
9	1	cow	動物	黄緑色	
	2	tiger			
	3	sheep			
	4	snake			
	5	dragon			
	6	wild boar			

4年ベーシック 計 48 枚

学年	カテゴリ	ページ	単語	領域	太線の色
4年	1	1	sunny	天気	赤
		2	rainy		
		3	cloudy		
		4	snowy		
		5	weather		
		6	hot		
		7	cold		
		8	windy		
	2	1	left	向き	青
		2	right		
		3	tag	遊び	
		4	jump rope		
		5	stand up	動作	
		6	sit down		
	3	1	Monday	曜日	黄
		2	Tuesday		
		3	Wednesday		
		4	Thursday		
		5	Friday		
		6	Saturday		
		7	Sunday		
	4	1	breakfast	家の日課	緑
		2	lunch		
		3	snack		
		4	dinner		
		5	homework		
		6	time		
	5	1	glue stick	文房具	オレンジ
		2	scissors		
		3	stapler		
		4	magnet		
		5	marker		
		6	pencil sharpener		
	6	1	bookstore	場所	紫
		2	shop		
		3	house		
		4	school		
		5	station		
	7	1	sausage	果物・野菜	水色
		2	vegetable		
		3	potato		
		4	corn		
		5	cherry		
	8	1	classroom	学校の場所	ピンク
		2	restroom		
		3	science room		
		4	music room		
		5	computer room		

3年アドバンス 計 64 枚

学年	カテゴリ	アドバンス	単語	領域	太線の色
3年	1	1	one	数	赤
		2	two		
		3	three		
		4	four		
		5	five		
	2	1	six	数	青
		2	seven		
		3	eight		
		4	nine		
		5	ten		
	3	1	eleven	数	水色
		2	twelve		
		3	thirteen		
		4	fourteen		
		5	fifteen		
		6	sixteen		
		7	seventeen		
		8	eighteen		
		9	nineteen		
		10	twenty		
	4	1	ball	身の回りのもの 文房具	緑
		2	pencil		
		3	eraser		
		4	ruler		
		5	crayon		
	5	1	apples	果物・野菜 (複数)	黄
		2	strawberries		
		3	tomatoes		
		4	onions		
		5	carrots		
		6	green peppers		
	6	1	ice cream	飲食物	オレンジ
		2	milk		
		3	orange juice		
		4	cake		
		5	egg		
	7	1	fruit	果物	濃紫
		2	grapes		
		3	peach		
		4	banana		
		5	lemon		
		6	orange		
	8	1	see	動作	グレー
		2	like		
		3	want		
	9	1	jet	乗り物	ピンク
		2	bus		
		3	car		
4		train			
5		bicycle			
10	1	head	身体の部分	黄緑	
	2	eyes			
	3	ears			
	4	nose			
	5	mouth			
	6	shoulders			
	7	knees			
	8	toes			
11	1	big	様子	薄紫う	
	2	small			
	3	long			
	4	short			
	5	old			
	6	new			

4年アドバンス 計 48 枚

学年	カテゴリ	アドバンス	単語	領域	太線の色
4年	1	1	shirt	衣服	赤
		2	shorts		
		3	sweater		
		4	pants		
		5	skirt		
		6	shoes		
		7	boots		
		8	cap		
	2	1	face	身体の部分	青
		2	arms		
		3	hands		
		4	legs		
		5	hair		
		6	teeth		
		7	fingers		
		8	neck		
	3	1	stop	動作	黄
		2	jump		
		3	turn		
		4	walk		
		5	run		
		6	look		
		7	put		
		8	touch		
		9	have		
	4	1	wake up	家の日課 (動作)	緑
		2	study	日課 (動作)	
		3	play soccer	動作	
		4	play the piano		
		5	take a bath	家の日課 (動作)	
		6	go to bed		
	5	1	desk	家具・道具	オレンジ
		2	chair		
		3	door		
		4	table		
		5	clock		
	6	1	cooking room	学校の場所	濃紫
		2	school nurse's office		
		3	teachers' office		
		4	entrance		
		5	library		
	7	1	Good morning.	あいさつ	水色
		2	Hello.		
		3	Good afternoon.		
		4	Good night.		
		5	Here you are.		
		6	Thank you.		
		7	You're welcome.		